

S&P Global社の「The Sustainability Yearbook – 2026 Rankings」にて「Top 10%」に選定

TOTO株式会社(本社:福岡県北九州市、社長:田村 信也)は、世界的な投資調査・評価機関である、米国のS&P Global社が行ったサステナビリティ評価「The Sustainability Yearbook - 2026 Rankings」において、「Top 10%」に選定されました。

S&P Global社は世界の主要企業を対象に、経済・環境・社会の側面で評価を行い、特に優秀なサステナビリティ先進企業を選定し、「Sustainability Yearbook」に掲載しています。2026年は59のセクターで世界9,200社以上を対象に評価を実施し、848社が選定されました。

TOTOグループは、「健康で文化的な生活を提供したい」という創立者の強い想いのもと、100年以上にわたり、事業を通して社会の発展に貢献することに取り組んできました。共通価値創造戦略 TOTO WILL2030において、取り組むべき重要課題「マテリアリティ」を「きれいと快適・健康」「環境」「人とのつながり」として、サステナビリティ経営を推進しています。

この取り組みを通して、環境・社会課題の解決および経済的成長を実現するとともに、国連の「持続可能な開発目標(SDGs)」にも貢献していきます。



サステナビリティに関する取り組み

統合報告書2025

<https://jp.toto.com/company/profile/library>

TOTOグループのサステナビリティ

<https://jp.toto.com/company/sustainability>

水と地球の、あしたのために。

<https://jp.toto.com/company/sustainability/activities>

共通価値創造戦略 TOTO WILL2030

きれいと快適・健康



環境



人とのつながり



「社会的価値・環境価値」と「経済価値」を同時に実現する共通価値創造戦略 TOTO WILL2030 では、「きれいと快適・健康」「環境」「人とのつながり」を取り組むべき重要課題「マテリアリティ」としてサステナビリティ経営を強化し、国連の「持続可能な開発目標(SDGs)」にも貢献していきます。

<https://jp.toto.com/company/profile/philosophy/managementplan>